

16/12/5 名古屋市議会経済水道委員会 メモ (名古屋市民オンブズマン作成)

総務課長：説明

丹羽ひろし(自民・名東区)：弁護士の見解 見解1の人にはこれまで聞いていないでよいか

主幹：これまで聞いていない

丹羽ひろし(自民・名東区)：土日か

主幹：金曜日に確認した。認められないとのこと。

丹羽ひろし(自民・名東区)：美濃加茂裁判 1審無罪 2審有罪

2対1 2/3は大丈夫 訴訟リスクがないととらえられないが

所長：ご指摘などおり、裁判の中で示される

弁護士、国土交通省、公正取引委員会の意見

名古屋市として大丈夫だと判断した

丹羽ひろし(自民・名東区)：司法では100%はない。裁判費用は市税。

陽子線ADR 額が大きい

江上博之(共産・中川区)：見解 「議会における審議を踏まえ」

6月議会「耳を傾ける」

9月議会 完成期限の延長 話をしたか

主幹：議事録を持って行った

江上博之(共産・中川区)：弁護士の中でも2対1

提案を取り下げるべきだ。

市民の中で木造化の話は聞こえてこない。

共産党アンケート 17000件 市長への評価は半々 共産党支持者だけでない。

コンクリート 半数以上

木造化 2割

急ぐべきでない。

田辺雄一(公明・千種区)：12/2資料 相談実績 4回委員に聞いた

事業費に関する評価は聞いたのか

主幹：2020→2022年変更後、事業費について聞いていない

田辺雄一(公明・千種区)：事業費の記憶があまりない。

505億円の妥当性 何があるのか

主幹：プロポーザルの評価 事業費・工期 概算事業費の評価も頂いた

具体性が見られる、工程は詳細

田辺雄一(公明・千種区)：安藤ハザマ 460億円 それに対する評価は

主幹：基礎工事の試算が疑問、品質管理があいまい

田辺雄一(公明・千種区)：裏付けが提示、詳細な試算

505億の妥当性が明らかでない。

時期を延ばせば350億円で出来るという試算もある。

コスト、費用対効果 505億円 自信がなくなってきた

議論することもなくなったのか

所長：最大505億は2020年7月を条件

妥当かどうかわかりにくい 参考額270億-400億平成24年時点 物価上昇が大きい。

参考額で予定していなかった内容も入っていた

プロポーザルの結果で合理性がある。

田辺雄一(公明・千種区)：2020年だから天守を先に、石垣をあと

2020年でなくなった 石垣から先に組んでもよいのではないか

市民不在の議論 市民は「2020年竹中で550億円」3500万円使って市民にすり込んだ。

2022年 新聞を見ないとわからない。説明会もない。

なしくずし

総事業費505億円 評価委員に疑問を持つ

2022年「だったらこうしたらよい」という声はなかったのか

所長：評価委員に説明「名古屋市としてこういう考え」

委員からほかの意見は出されなかった

田辺雄一(公明・千種区)：非常に不誠実な委員方。名古屋城を愛していない。

聞かれたことを言うだけ。戦犯。御用学者といわれても仕方がない。なにやっているのか。

委員は総入れ替えしてもらいたい。

丹羽ひろし(自民・名東区)：物価上昇率で270億-400億→505億

概算の額 こんなのでよいのか。

6月資料 材木 平成25.26年檜82000円→75000円に下がっている。

見積もり取った段階では下がっている。

「物価上昇率を含めて」言っていることが矛盾している。

所長：物価上昇率 工事3.8% 前の年は10.2%

木材については特殊なものは市況とは別。

丹羽ひろし(自民・名東区)：6/21資料 算定できない。

プロポーザルの概算事業費 たった2行。危うい。これしかでていない。

所長：評価委員会の中で各項目を評価した。

点数と評価 コメントを頂きつつ点数を頂いた。評価としては適正

丹羽ひろし(自民・名東区)：弁護士の見解、美濃加茂裁判。

都合のよい資料ばかり集めてきた。技術提案交渉方式フル装備 他に経験がない。

不誠実さを感じる。マイナス方向にベクトルを持った資料。全てバラ色
「やるやる詐欺」みたいだ。

物価上昇 3.8% 丸められているのか。僕も積算したが、誠意がないのではないか。

主幹：詳細項目を分けた。 26-27 年度

丹羽ひろし(自民・名東区)：自分なりに公共事業労務単価 H24 17628 H28 33%上昇
H27.2-H28.2 5.5%上昇

仮設・解体についてもっと上昇するのではないか。不誠実

主幹：直近に行われる仮設・解体工事

かなり大がかり いろんな職種が絡んでくる。

労務費単価、材料費高騰。 鉄骨関係で表記した。

丹羽ひろし(自民・名東区)：ある程度理解できる。私が言うことも理解してほしい。

入札の不調 名古屋市全体 ご理解されているか

主幹：現段階で分かっていない

丹羽ひろし(自民・名東区)：不調発生率 H24 8.2% H27 7.9% H28 8.9%不調
職員がいらないから労務単価が上がっている。

値段が上がっても仕方がない。

これだけ値段が上がっているのであれば、再入札を検討すべきではないか。

所長：プロポーザル 優先交渉権者を選んだ。

竹中の責めに負わない事由で延期したのでそれをお願いしたい。

505 億円で収まるかどうか オリンピックの需要で価格が上がる可能性がある。

あらためて竹中と話をしたところ、市と竹中で真摯に協議し、減額に努める

竹中は 505 億円以内に収めると話があった

丹羽ひろし(自民・名東区)：週末、竹中「収める」と言ったでよいか

所長：協議をして、今日回答を得た。

丹羽ひろし(自民・名東区)：なにを信義則として議論すればよいか。

今までの議論はなにか。全部ウソだったのか

局長：所長は「竹中が努力する」と言った。

熊本地震を受け、詳細調査をお願い、スケジュールを変更させた。

要望に応じてくれたと理解している。

市長も「ありがたいことだ」といっている。

丹羽ひろし(自民・名東区)：すごい資料に目を通して委員会に出てきている。

交渉したのか。

局長：オリンピックの影響

全体の価格は交渉次第。

丹羽ひろし(自民・名東区)：技術提案交渉方式の肝。

文化庁から要請があったらどンドン上がってくる。

石垣にすごく価値を見いだす。オリンピック、前の工程表でも重なる部分がある。
精査せずに資料を提示したのか

所長：竹中が委員会に来た際、505 億円以内に収める

2022 年 オリンピックに重なる 「505 億円以内に収める」 言いづらい
市況の変化は協議の中で交渉

丹羽ひろし(自民・名東区)：この中で 1 級建築士はいるのか

主幹：私が 1 級建築士。

丹羽ひろし(自民・名東区)：私も 1 級建築土木施管。

素人だけではだめ。

追加 白紙請求書を渡し続ける懸念がある

主幹：当初プロポーザル これがベース これを元に文化庁と協議

丹羽ひろし(自民・名東区)：僕が確認したが、文化庁とは緒にも就いてない。

これから何が出てくるか分からない。

熊本地震 石垣の重要性 クローズアップ

名古屋市は、今回の 10 億円可決後、600 億、700 億になっても文句が言えないと考えて
いる。

所長：石垣に荷重をかける。今後調査。

今後文化庁と協議

丹羽ひろし(自民・名東区)：優先交渉権者は竹中の案と安藤ハザマを比べただけ。

2020 年に間に合わない清水案 お蔵入り。

責任を負われる立場。

江上博之(共産・中川区)：技術提案交渉方式のデメリットが明らかに

弁護士の見解

建設費の上昇 契約前に「ありうる」 弁護士に説明したのか

主幹：変更箇所以外 工程と内容。

江上博之(共産・中川区)：弁護士はお金は触れていない。

11/30 見解を出された後、建設費の上昇がありうる

財源問題も議論を長引かせている原因。

あまりに市長の説明のいい加減さ 責めを負うのは市長

田辺雄一(公明・千種区)：工程案

1.2.3.4.5 設計日数の延長

文化庁の OK 実施設計か基本設計か

主幹：文化庁へは基本設計レベルで

田辺雄一(公明・千種区)：なにをもって OK か

主幹：どういった形で木造復元か

仮設・石垣に関する考え方

田辺雄一(公明・千種区)：GOがでるのはいつか

主幹：平成30年5月文化審議会

5月か6月には許可が得られると思っている

田辺雄一(公明・千種区)：議会があるのは6月 日程はかなりタイト

この日程は無理なく行けるのか

主幹：エレベーター解体は平成30年10月

田辺雄一(公明・千種区)：文化庁の許可が平成30年5月にでなかった場合、次はいつか

主幹：平成30年10月をめど

田辺雄一(公明・千種区)：竹中の責めに負わない。

5ヶ月後ろにずれてくるでよいか

主幹：許可を得られないと下がってくる

田辺雄一(公明・千種区)：そのときの責任、影響は聞かない。

1年前 今 話は別だが、6月予算案が12月議会

平成29年4月 基本設計の終わり

市長選がある。

河村市長 最初に本丸御殿の聞き直し そのまま事業継続

陽子線ガン施設はいったん止まって、個人で3.8億円賠償を受けるかも。

12月 505億円を超えるだろう事業

4月をまたいで495億円 4月以降

今審議しているのはどういう意味を持つのか

首長の公約 どう考えればよいのか

局長：505億大きい

田辺雄一(公明・千種区)：任意解除 想定出来高額 7.53億

損害賠償請求が可能性 どう思うか

局長：工事約款に基づくもの

出来高については精算する

田辺雄一(公明・千種区)：東京・小池知事がストップアンドシンク

あらゆる形で止めにかかっている

一歩間違うと個人責任 3.8億

丹羽ひろし(自民・名東区)：任意解除の額

竹中がこれ以外勝手に準備している部分 リスクはないのか

所長：プロポーザルの中で、優先交渉権者までは中止しても責めを負わない。

自主的にやられている部分はわからない。基本的には出来高。

遺失利益は請求される可能性があるのか特定できない

丹羽ひろし(自民・名東区)：私はどうも認められない。

万が一予算が認められ、違う方が市長になって止めた場合

所長が「どれだけ請求されるかわからない」 どうやって議決するのか

税金の預かる、チェックする立場でどうすればよいか

所長：現時点ではこれだけの出来高。

それ以外の損害賠償 基本的には想定していない。

丹羽ひろし(自民・名東区)：竹中と交渉し、コストが上がることはほとんどなくなった。

竹中に「2017年4月解約したらどれだけ請求するか」聞いてきて資料要求

所長：検討する

丹羽ひろし(自民・名東区)：大変重要。本市でも経験がある。

木下優(公明・中川区)：私は河村市長継続という前提で質問。

竹中に聞いたら505億円にとどめると答弁があった。

上限は505億円なのか。

所長：提案書を頂いた。2022年に見直して、石垣調査を追加した。

コスト上昇要因はあるが、505億で収めると言った。

天変地異、その他があれば考える。

木下優(公明・中川区)：505億は自然災害だけか

所長：文化庁の協議 計画に大規模な影響があった場合。

木下優(公明・中川区)：市民が「やむを得ない」こと以外は505億で収めないといけない。

この数字で信じていいのか。

局長：天変地異、文化庁

文化庁の話 505億の努力

技術提案交渉方式の範囲 我々としても収めたい。

鎌倉安男(減税・守山区)：自信を持って「〇〇する」と言ってほしい。

訴訟リスク 前々回たった4行

文書はあるのか

主幹：基本的には口頭。「話します」は文書

鎌倉安男(減税・守山区)：文書？

主幹：私たちの見解は文書で示し、了承いただいた

鎌倉安男(減税・守山区)：文書でやり取りすべき

主幹：最終的には11/30 名古屋市の判断として裁量権の範囲

訴訟は相手方がある 名古屋市は対抗できる

鎌倉安男(減税・守山区)：見解について文書があるとわかりやすい

事業費増額

所長：本市としてやっていく

鎌倉安男(減税・守山区)：交渉始まっている

自信を持って

丹羽ひろし(自民・名東区)：入場者数見込み

6月 なんと6月資料360万人で推移

主幹：その通り

丹羽ひろし(自民・名東区)：366万人に 何で6万人が増えたか

主幹：今年度の予想 205万人に増えた その関係で6万人増えた

丹羽ひろし(自民・名東区)：そこまでわからん。

今180万人。205万人に増える資料は

主幹：6月 前年度の比較が出来なかった

丹羽ひろし(自民・名東区)：書かないと行けない。紙をいきなり出してきて不誠実ではないか

主幹：考え方は変えず時点修正

訂正の考え方 表の前に書くべきだった

丹羽ひろし(自民・名東区)：収支計画はでたらめ

これでは銀行でカネを貸してくれない

勝手に6万人増やした、ではだめ。

本当に通してほしいのか？内心通してほしいくないのか？

進歩もないし、変わったところもない

田辺雄一(公明・千種区)：国・県の補助金 初めて書いた

県とボタンがかかった、

過去の事業 参考に出来ないか

主幹：出来るだけ厳しく 補助金・寄付金は現状では計上せず

議決されたら積極的にやる

田辺雄一(公明・千種区)：姫路城大改修 市の一般財源だけだったか

主幹：姫路城平成大改修 修理23億円 国庫15億

田辺雄一(公明・千種区)：兵庫県からはなかったのか

主幹：兵庫県は聞いていない

田辺雄一(公明・千種区)：県も出してもらえるのならありがたいこと

いくらになってくるかが重要。

最終的には帳尻あわせが税金 「1円も使わなければいい」あまり意味がない。

12/2 完成期限の考え方

1ヶ月、3ヶ月、半年でいくらになる想定か

主幹：現時点では損害金 遅延金 工事の状況による 数字をはじいていない

田辺雄一(公明・千種区)：早く出来れば出来るほど経済効果が高い

真摯に議論に応じている。

どんだけ遅れたってこれだけか。余りにも楽ちん

どの程度遅れるとどうなるのか、資料で出してほしい

主幹：残った部分の想定は竹中と相談

田辺雄一(公明・千種区)：それで結構

主幹：天守閣の木造工事で想定

田辺雄一(公明・千種区)：本当は間にあわなくてよい ではだめ。

ペナルティ ここまで工期を合わせて 額

「遅れてもこんなもんだ」見せていただいて

藤沢ただまさ(自民・南区)：入場者数見込み

平成 38 年-83 年 変わらない 自信がある

普通の施設だと難しい。

維持できるという根拠は？

所長：委員ご指摘の通り、維持していくことは大変なこと。

名古屋城天守閣木造、そのほかの魅力 今後 二の丸庭園、櫓、イベントが必要

文化財である木造天守閣 世界でもまれ 市民の手で成し遂げた

ストーリーとしてつながれば世界から来る

藤沢ただまさ(自民・南区)：ずっと続くのか

平成 38 年と平成 83 年 名古屋市の人口は？

増加させないと維持できないということになる。

主幹：具体的な数字はないが、減る。200 万人くらい。

藤沢ただまさ(自民・南区)：1 割程度へる。実質増やさないと行けない。

第三者機関 これが現実的かどうかは簡単にでるのでは

局長：旅行業者、調査会社に聞いた。細かい試算は簡単にはでない。

ほかの増減要素を省いた上で、このような数字を出した。

固く見積もった認識。

藤沢ただまさ(自民・南区)：第三者を考えて。普通に考えても難しい。

提案時と現在 読み替えればよいという理解か

所長：提案書は提案時にいただいたもの

現時点での考え方。

藤沢ただまさ(自民・南区)：金額が増えたり減ったり。安くなればよいわけではない。

竹中にカネについての考え方と、今後契約 金銭的にどう考えているのか

「505億円は最大だ」というていた。

市長 3選でるでない。今現在はでる意志が固まっていない。

500億円事業 任期は4ヶ月強。

ここでやってしまって、次の市長の足かせをかけることになる。これでよいのか。

ストップアンドシンク こういうことになっている。

市長に聞いてきてほしい。

所長：竹中 カネの考え方 505億円は最大。ケーソンを使えなかった場合。

提案書の中には削減できるところもある。

市長に考え方を聞いてきたい。

丹羽ひろし(自民・名東区)：I s 値 0.14

年越し名古屋城チラシ どの程度配ったのか

管理課長：区役所などにもお知らせした

丹羽ひろし(自民・名東区)：枚数知ってもらわないと。12/3 読売。

年末年始 初日の出を見るイベント。「積極的な宣伝をしない」

だれがしゃべったのか

管理課長：全体を楽しんでもらいたいので、宣伝したい

丹羽ひろし(自民・名東区)：だれがしゃべったか調べて

所長：職員を調べたが、見つかっていない。読売新聞に確認しようとしたがつながらない。

チラシは1万枚すった。

丹羽ひろし(自民・名東区)：城に書いてある。「名古屋城あいてます。危険です」なぜ書いていないのか

所長：カウントダウン イベントを行う 天守閣でやるわけではない

樹齢600年かやの木を売り出す

丹羽ひろし(自民・名東区)：天守閣の中には入れないのか

所長：入場禁止にするかどうかは、現在検討し年内に結論を出す。

今のところ決まっていない。

丹羽ひろし(自民・名東区)：12/31-1/1 入れるのか

所長：現時点は入れる。続いていれば入れる。

丹羽ひろし(自民・名東区)：チラシの中に書かないと行けない

都合の悪いことは隠したいわけ。

所長：天守閣のことは看板で書いてある

丹羽ひろし(自民・名東区)：不誠実。腹に落ちていない。一気通貫。

こういうちらしになったり、こういう資料

次回 12/6 (火) 10時半-